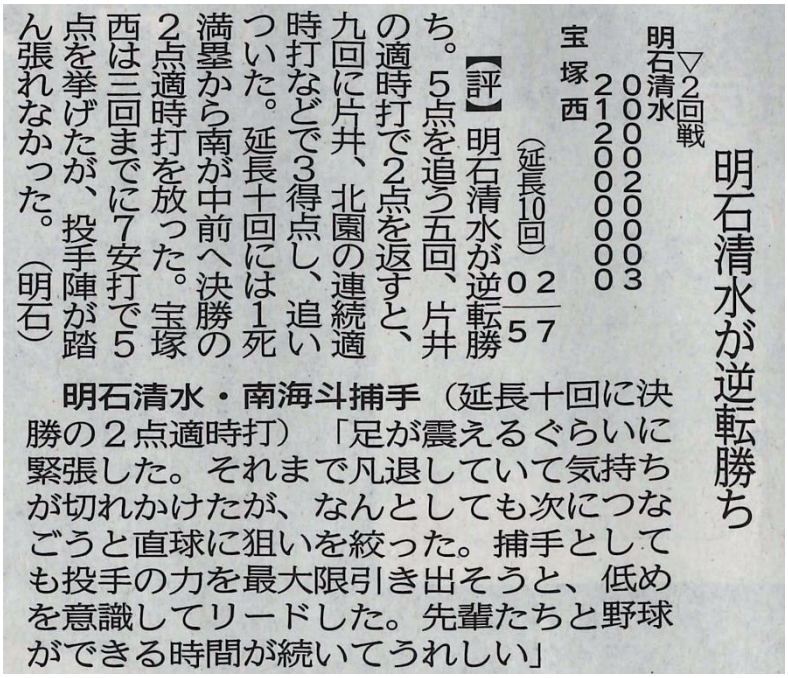
第103回 全国高校野球 兵庫大会



明石清水が逆転勝ち

▽2回戦

明石清水 0 0 0 0 2 0 0 0 0 3
宝塚西 2 1 2 0 0 0 0 0 0 0

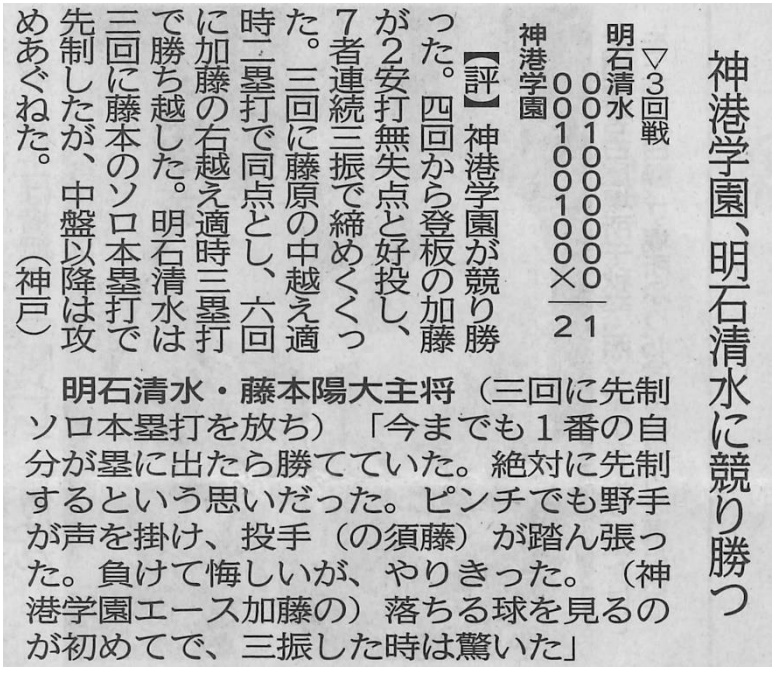
（延長10回）

02	
57	

【評】明石清水が逆転勝ち。5点を追う五回、片井の適時打で2点を返すと、九回に片井、北園の連続適時打などで3得点し、追いついた。延長十回には1死満塁から南が中前へ決勝の2点適時打を放った。宝塚西は三回までに7安打で5点を挙げたが、投手陣が踏ん張れなかった。（明石）

明石清水・南海斗捕手（延長十回に決勝の２点適時打）「足が震えるぐらいに緊張した。それまで凡退していて気持ちが切れかけたが、なんとしても次につなごうと直球に狙いを絞った。捕手としても投手の力を最大限引き出そうと、低めを意識してリードした。先輩たちと野球ができる時間が続いてうれしい」

神戸新聞 2021年7月17日（土）



神港学園、明石清水に競り勝つ

▽3回戦

明石清水 0 0 1 0 0 0 0 0 0
神港学園 0 0 1 0 0 0 1 0 0 ×

21	

【評】神港学園が競り勝った。四回から登板の加藤が2安打無失点と好投し、7者連続三振で締めくくった。三回に藤原の中越え適時二塁打で同点とし、六回に加藤の右越え適時三塁打で勝ち越した。明石清水は三回に藤本のソロ本塁打で先制したが、中盤以降は攻めあぐねた。（神戸）

明石清水・藤本陽大主将（三回に先制ソロ本塁打を放ち）「今までも１番の自分が塁に出たら勝てていた。絶対に先制するという思いだった。ピンチでも野手が声を掛け、投手（の須藤）が踏ん張った。負けて悔しいが、やりきった。（神港学園エース加藤の）落ちる球を見るのが初めてで、三振した時は驚いた」

神戸新聞 2021年7月19日（月）